

病弱の人が通う

ふるさと支援学校はどんなところ？

11月11日（月）に、2年福祉コースは、富山県立ふるさと支援学校の先生に来ていただき、学校の様子や学習の内容について、話をしてもらいました。

ふるさと支援学校は、病弱や身体虚弱者を対象とした学校です。富山病院と隣接しており、治療を受けながら教育を受けています。また、脳性まひや慢性呼吸障害などの病気を患っている生徒を対象に訪問教育を行っています。普通科の学校と同じ内容を学習していますが、訪問教育の生徒は、自立活動を実施しています。



◎＜感想＞

- ・安全に過ごせるように、病院と連携して、細心の注意を払っていることを初めて知りました。
- ・訪問教育を行うことで、症状の重い生徒も教育が受けられることがわかりました。
- ・障害のある人もない人と同じように接することが大切だと思いました。
- ・病院に入院していても教育を受けられる環境があることは良いことだと感じました。